

平成30年度 第3回大潟区地域協議会次第

日時 平成30年6月14日（木）午後6時30分から
会場 大潟コミュニティプラザ2階 大会議室

1 開会

2 会長あいさつ

3 報告事項

(1) 上越市公共下水道整備計画（大潟区）の進捗状況等について 資料No.1

4 協議事項

(1) 平成30年度地域活動支援事業（大潟区）の採択・補助額について 資料No.2

(2) 平成30年度地域活動支援事業（大潟区）追加募集について 資料No.3


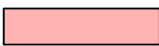
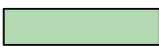
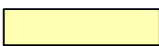
5 その他

6 閉会

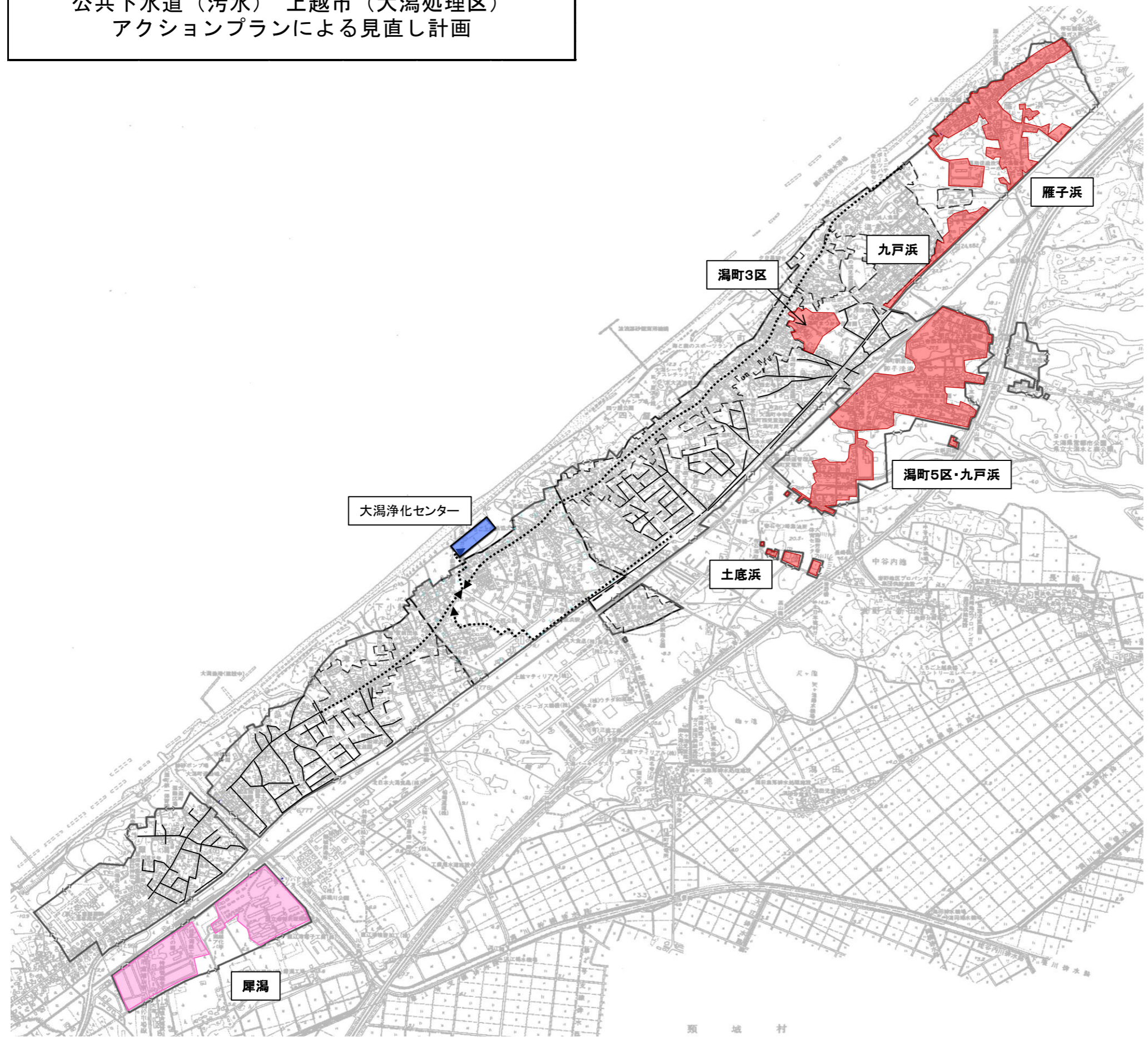
公共下水道（污水） 大湊処理区整備計画図

平成30年6月14日(木)
第3回大湊区地域協議会
資料No.1



凡 例	
	平成29年度まで実施済み
	平成30年度実施箇所
	平成31年度実施予定箇所
	平成32年度実施予定箇所

公共下水道（汚水） 上越市（大潟処理区）
アクションプランによる見直し計画



凡 例	
	アンケート調査実施区域
	認可追加予定区域

平成30年度地域活動支援事業(大潟区)採択審査結果

採択方針の 事業区分	審査結果	提案事業 No.	事業名	提案者	提案 回数	事業費	(単位:千円)			特記事項	採点結果											
							補助 希望額	調整額	決定 補助額		審査員 数 (人)	基本 審査 適合 (人)	採択方針 適合(人)	採点項目					計	最 高 点	最 低 点	平均点
							(a)	(b)	(a-b)					①	②	③	④	⑤				
										①	②	③	④	⑤								
										公益	必要	実現	参加	発展								
優先		4	おおがた紹介マップ作成事業	まちづくり大潟	1	202	201	0		14	13	13	56	53	55	44	54	262	23	12	18.92	
優先		10	地域における大潟町中学校吹奏楽部の演奏支援事業	大潟町中学校後援会	3	3,698	1,820	0		14	14	14	53	54	52	52	51	262	23	15	18.67	
優先		5	親子で人形劇を見て「心を育む」事業	まちづくり大潟	1	96	96	0		14	14	14	50	53	53	48	52	256	23	15	18.17	
優先		13	地域における屋外行事等ならびに大潟町小学校課外体育部等の大会出場への支援事業	大潟町小学校後援会	1	326	326	0		14	14	14	54	52	51	49	49	255	23	15	18.08	
優先		2	子ども体験事業	大潟の子どもを育てる会	1	80	80	0		14	14	14	49	50	52	50	52	253	25	15	17.75	
優先		3	大潟読書普及活動事業	大潟の子どもを育てる会	3	140	140	0		14	13	13	48	44	50	49	48	239	22	13	17.00	
優先		12	生涯スポーツ活動振興事業	おおがたスポーツクラブ	2	1,087	1,086	0		14	13	14	50	47	47	47	48	239	24	11	17.00	
優先		6	全国ため池百選「朝日池」をPRする事業	まちづくり大潟	2	213	212	0		14	13	13	51	50	48	41	45	235	22	13	16.67	
優先		9	電車でGo・Go・Go!!おおがたっ子号でえほんを楽しもう事業	えほんのひろば	2	178	166	0		14	13	13	45	45	46	40	39	215	18	13	15.33	
優先		11	大潟地区自主防災支援事業	上越市防災士会大潟支部	1	273	273	0		14	12	13	48	42	41	37	40	208	20	5	15.25	
優先		8	九戸浜のお宝発掘事業	九戸浜町内会	1	220	220	0		14	13	13	43	39	43	42	42	209	20	8	15.08	
優先		7	火防地蔵尊とその伝説を後世に伝え防火意識の普及啓発を行う事業	火防地蔵尊保存会	3	1,122	1,122	0		14	12	13	40	41	43	37	39	200	19	10	14.25	
優先		1	バスケットボールを通じての地域活性及び青少年の健全育成事業	マリンドリームズやちほ	1	475	142	0		14	10	11	33	33	41	33	33	173	18	0	12.92	
計						8,110	5,884	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

大潟区分額

7,100 千円 - 決定補助額計

千円 = 千円

平成30年度地域活動支援事業(大潟区)採択・補助額(案)

提案事業ID	事業名	提案者	提案回数	事業費	補助希望額 (a)	調整額 (案) (b)	決定補助額 (案) (a-b)	採点結果				審査結果	配分 残額
								審査員数 (人)	基本審査適合 (人)	採択方針 適合(人)	採択方針の 事業区分 平均点		
4	おおがた紹介マップ作成 事業	まちづくり大潟	1	202	201	0	201	14	13	13	優先	18.92	6,899
10	地域における大潟町中 学校吹奏楽部の演奏支 援事業	大潟町中学校後援会	3	3,698	1,820	0	1,820	14	14	14	優先	18.67	5,079
5	親子で人形劇を見て「心 を育む」事業	まちづくり大潟	1	96	96	0	96	14	14	14	優先	18.17	4,983
13	地域における屋外行事 等ならびに大潟町小学校 課外体育部等の大会出 場への支援事業	大潟町小学校後援会	1	326	326	0	326	14	14	14	優先	18.08	4,657
2	子ども体験事業	大潟の子どもを育てる会	1	80	80	0	80	14	14	14	優先	17.75	4,577
3	大潟読書普及活動事業	大潟の子どもを育てる会	3	140	140	0	140	14	13	13	優先	17.00	4,437
12	生涯スポーツ活動振興事 業	おおがたスポーツクラブ	2	1,087	1,086	0	1,086	14	13	14	優先	17.00	3,351
6	全国ため池百選「朝日 池」をPRする事業	まちづくり大潟	2	213	212	0	212	14	13	13	優先	16.67	3,139
9	電車でGo・Go・Go!おお がたっ子号でえほんを楽 しもう事業	えほんのひろば	2	178	166	0	166	14	13	13	優先	15.33	2,973
11	大潟地区自主防災支援 事業	上越市防災士会大潟支 部	1	273	273	0	273	14	12	13	優先	15.25	2,700
8	九戸浜のお宝発掘事業	九戸浜町内会	1	220	220	0	220	14	13	13	優先	15.08	2,480
7	火防地蔵尊とその伝説を 後世に伝え防火意識の 普及啓発を行う事業	火防地蔵尊保存会	3	1,122	1,122	0	1,122	14	12	13	優先	14.25	1,358
1	バスケットボールを通じて の地域活性及び青少年 の健全育成事業	マリンドリームズやちほ	1	475	142	0	142	14	10	11	優先	12.92	1,216
計				8,110	5,884	0	5,884	-	-	-	-	-	

大潟区分額 7,100千円 - 補助希望額合計 5,884千円 = 残額 1,216千円

平成30年度地域活動支援事業(大潟区)特記事項(案)

(単位:千円)

提案 事業 No.	事業名	提案者	提案 回数	事業費	決定補 助額 (案)	特記事項
4	おおがた紹介マップ作成 事業	まちづくり大潟	1	202	201	歴史資料等の中には差別を受けていた人々の歴史が記されている場合もあるので、資料を使用する場合には取り扱いに注意すること。
10	地域における大潟町中 学校吹奏楽部の演奏支援 事業	大潟町中学校後援会	3	3,698	1,820	備品の適正管理の観点から、表示等により後援会所有備品と学校備品との区分け管理を行うこと。ただし、後援会所有備品の修繕・メンテナンス費用は後援会が負担すること。
5	親子で人形劇を見て「心 を育む」事業	まちづくり大潟	1	96	96	
13	地域における屋外行事等 ならびに大潟町小学校課 外体育部等の大会出場 への支援事業	大潟町小学校後援会	1	326	326	備品の適正管理の観点から、表示等により後援会所有備品と学校備品との区分け管理を行うこと。ただし、後援会所有備品の修繕・メンテナンス費用は後援会が負担すること。
2	子ども体験事業	大潟の子どもを育てる会	1	80	80	
3	大潟読書普及活動事業	大潟の子どもを育てる会	3	140	140	
12	生涯スポーツ活動振興事 業	おおがたスポーツクラブ	2	1,087	1,086	・公共施設に私物を保管することは原則禁止となるので、事前に保管理由や保管条件などを協議すること。 ・卓球台等の設置に関する「行政財産の目的外使用許可申請書」等の事務手続きを行うこと。
6	全国ため池百選「朝日 池」をPRする事業	まちづくり大潟	2	213	212	移設予定地は、市道大潟1号線の道路敷地と考えられるため、移設前に柿崎区総合事務所と協議し、道路占用に係る手続きを経て、道路占用許可を受けた後に着手すること。
9	電車でGo・Go・Go!!おおが たっ子号でえほんを楽し もう事業	えほんのひろば	2	178	166	
11	大潟地区自主防災支援 事業	上越市防災士会大潟支部	1	273	273	
8	九戸浜のお宝発掘事業	九戸浜町内会	1	220	220	地域の歴史には差別を受けていた人々の歴史もあり、関係する記述や絵図等を掲載する場合は、配慮が必要である。パンフレット製作の際、記述内容に配慮するとともに、古絵図等を掲載する場合は、所蔵者(書籍から転載する場合は出版先)の許可を得ること。また、資料の所蔵者を明示すること。
7	火防地蔵尊とその伝説を 後世に伝え防火意識の普 及啓発を行う事業	火防地蔵尊保存会	3	1,122	1,122	
1	バスケットボールを通じて の地域活性及び青少年 の健全育成事業	マリンドリームズやちほ	1	475	142	
合計				8,110	5,884	

平成 30 年度地域活動支援事業【追加募集】スケジュール(案)

日	月	火	水	木	金	土
6/10	11	12	13	14 第3回協議会 採択事業 補助額決定	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26 7/1 号回覧チ ラシ棚入れ	27	28	29	30
7/1	2 相談受付開始	3	4	5 防災行政無線 (募集開始)	6	7
8	9 募集開始	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19 第4回協議会	20 防災行政無線 (募集締切)	21
22	23 募集締切	24	25	26	27 委員宛提案書 (写)送付	28
29	30	31	8/1	2 第2回勉強会	3	4
5	6	7	8	9 第5回協議会 プレゼン 審査(採点)	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23 第6回協議会 採択事業 補助額決定	24	25
26	27	28	29 提案者宛採択 補助額通知及 び補助金申請 書等送付	30	31	9/1

平成30年度 地域活動支援事業（大潟区）

平成30年6月14日（木）
第3回大潟区地域協議会
資料No.3-2

追加提案を募集

します！！

募集受付期間

7月9日（月）

～7月23日（月）必着



■対象事業等

～事業の内容～

- ・ 団体等が主体的に取り組む活動に対し、市が補助金を交付します。

～事業を提案できる方～

- ・ 5人以上で構成し、市内で活動する法人又は団体（政治や宗教活動を目的とする法人等又は営利法人を除く。）

「身近な地域での課題の解決や活力の向上」のために行う事業であれば、種類や分野は問わず対象となります。

※ただし、次のような事業は対象になりません。

- ① 物品の購入や施設等の整備・修繕のみを目的とした、活動を伴わない事業
- ② 政治・宗教活動を目的とする事業
- ③ 公序良俗に反する事業
- ④ 国・県・市の他の補助制度と重複して助成を受けようとする事業
- ⑤ 市に大規模な施設の設置や開発を求めるために行う事業（事業計画の策定や推進のための会議等）
- ⑥ 行政サービスの提供や公共施設の整備等を市に求める事業

■大潟区での提案事業の審査と決定

- ・ 地域協議会で審査を行い、採択等を決定します。
- ・ 審査方法はプレゼンテーション（提案者による事業説明）と書類審査です。

■補助金額

- ・ 大潟区の予算（追加募集額）は、 **万円**です。

■支援内容

事業の目的を達成するために直接必要な経費を補助します。

- ・事業に要する経費のうち、次に掲げる経費は補助の対象外となります。
 - ① 応募や実績報告などに要した事務的な経費（提出資料のコピー代や郵送代等）
 - ② 応募団体等の運営（人件費、事務所の家賃等）に要する経費
 - ③ 応募団体の人が飲食を行う経費（弁当代やイベント終了後に行う懇談会の食事代等。ただし、作業に参加した人へのお茶代・菓子代は対象とします。）
 - ④ 会議の時のお茶代・菓子代
 - ⑤ 金券（商品券、サービス券等）などの発行に係る経費（個人の私的な資産形成に当たるものと捉えられるため、対象外とします。）
 - ⑥ その他対象とすることが適当でないと市長が認めた経費
- ・平成31年3月31日までに事業を完了（経費の支払を含む。）するとともに、総合事務所に実績報告書を提出してください。

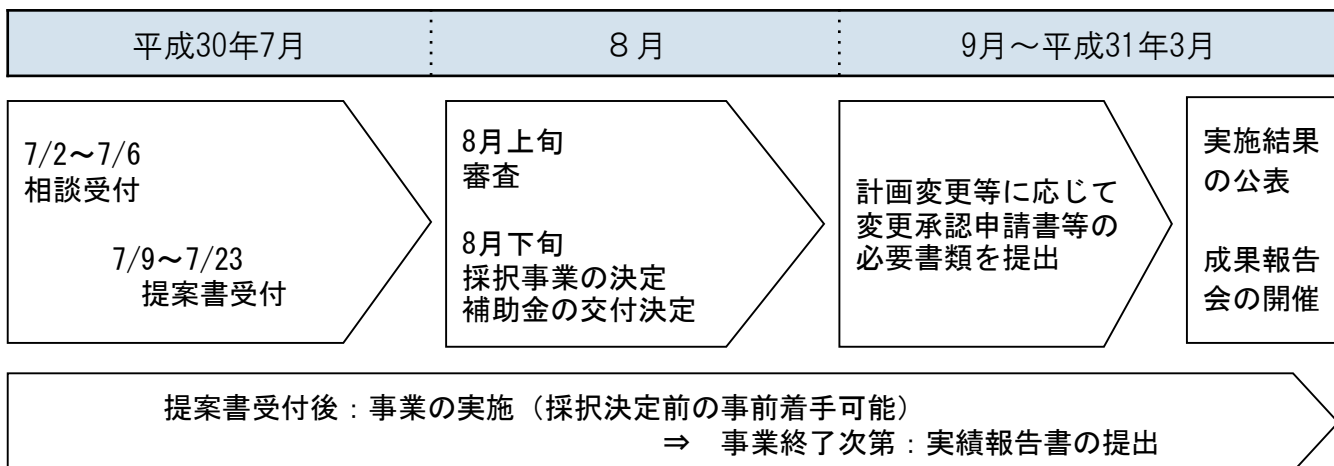
■応募方法

- ・所定の事業提案書に必要な事項を記入し、説明資料（団体の規約、見積書、図面等）と合わせ、総合事務所へ持参してください。※郵送、メール不可
- ・事業提案書、補助金交付申請書等の用紙及びQ & Aは、総合事務所の窓口で配布します。また、市のホームページから様式の電子データをダウンロードすることができます。

■事業の紹介・公表


- ・提案事業や採択事業は、市民の皆さんにその内容を広くお知らせするため、報道機関に情報提供を行うほか、市のホームページなどで紹介します。

■事業実施の流れ



詳しい内容は、4月1日に全戸配布した募集要項をご確認ください。

申請する場合は、「地域活動支援事業に関するQ&A」を必ずお読みいただき、詳細についてご確認ください！

【お申込み・お問合せ先】
 **上越市** 大潟区総合事務所
総務・地域振興グループ
上越市大潟区土底浜1081-1（電話025-534-2111）

平成 30 年度 公の施設の在り方検討経過報告

公の施設の再配置計画

1. 大潟老人福祉センター

計画：「平成 30 年度末までに施設の機能を廃止するとともに譲渡を検討する。」

- ・平成 26 年度第 13 回地域協議会において公の施設の再配置計画についての説明を行い審議いただいた、(以下の施設について同様に説明済。)
- ・施設管理委託先である上越市社会福祉協議会に、施設譲渡の打診を行ったが断られた経緯がある。
- ・平成 30 年度、健診受信者へのアンケート調査 (5/17～5/22) を実施し、他施設 (保健センター) への移行等について住民意識を把握した。(別紙アンケート結果参照)
- ・今後、社会福祉協議会を含め、その他の施設利用者 (町内会等) と協議を進めるとともに、行政業務を他の施設で代替することが可能か否かの検討を進め、最終的な方向性を示すこととしたい。

2. 大潟運動場

計画：「平成 30 年度末までに施設を廃止する。」

- ・渋柿浜町内会所有土地を、市が無償で借り受け運動場として利用している。
- ・土地の返還に関して渋柿浜町内会長と協議したところ、返還後も引き続き同等の条件で運動場施設としての利用が確認された。このため市は土地を返還する方向で事務を進めている。
- ・町内会では土地を返還されることで①固定資産税が課税される懸念があること、②市が設置したトイレは不要なため撤去を要望している。
- ・①について税務課と協議の結果、返還後も公の施設と同様な土地利用形態を行うことが確認できれば非課税扱いとする方向も可能であるとの確認ができた。
- ・②については内部塗装にアスベストが含有されている恐れがあることから、その検査を行った後に市が撤去することとしたい。
- ・上記①と②の課題を解決した後、平成 30 年度もしくは 31 年度に速やかに土地を返還したいと考えている。(平成 30 年度中に施設廃止の条例手続きを予定。)

3. 大潟野外活動施設 (キャンプ場)

対応方針：「老朽化したトリム遊具の撤去や施設の在り方を検討する。」

- ・現在、大潟観光協会に指定管理委託をしており、年間 20 万円ほどの少額修繕が発生している。適正な修繕により遊具の長寿命化を図っている。
- ・指定管理者である大潟観光協会へ施設譲渡の打診をしたが断られており、平成 31 年度に指定管理契約を更新し、継続供用図る方向で検討中。

事務事業の総点検 (総ざらい)

1. 長崎地区多目的共同利用施設

計画：「平成 31 年 4 月に地元長崎町内会への譲渡を進める。」

- ・現在、長崎町内会へ無償譲渡する方向で協議を進めている。
- ・今後、長崎町内会として財産を取得するための「認可地縁団体」の手続きや、市が負担する施設修繕箇所の協議を進め譲渡を行う予定。

大潟老人福祉センターの健診受診者に対するアンケート結果について

調査目的	公の施設の再配置計画に基づき、大潟老人福祉センターの機能見直しの参考資料とするため、同センターの健診受診者の会場までの交通手段と健診会場を大潟保健センター（コミュニティプラザ）に変更した場合の利用の傾向を把握する。
調査期間	平成 30 年 5 月 17 日（木）から 5 月 22 日（火）まで（4 日間）
調査対象者	大潟老人福祉センターにおける健診受診者 1,151 人
調査方法	アンケート用紙の配付・回収
回収数・回収率	回収数 789 人（男性 342 人、女性 447 人） 回収率 68.5%
調査の概要	<p>①大潟老人福祉センターまでの交通手段 77.8%（614 人）が自家用車を、13.2%（104 人）が徒歩又は自転車を利用している。</p> <p>②大潟老人福祉センターでの健診はいつごろから受診されていますか。 79.6%（628 人）が、3 年以上前から受診している。</p> <p>③仮に、健診会場を選べるとしたらどこを選びますか。 38.9%（307 人）が大潟老人福祉センターを、24.1%（190 人）が大潟保健センターを選んだほか、34.5%（272 人）がどちらでもよいを選んだ。</p> <p>④③の健診会場を選んだ理由（複数回答可） 57.7%（455 人）が自宅からの距離を、13.4%（106 人）が駐車場の広さを、13.1%（103 人）が会場の広さを選んだ。</p> <p>⑤仮に、健診会場が大潟保健センター（コミュニティプラザ）に変更されるとしたら、どこで受診されますか。 79.3%（626 人）が大潟保健センター（コミュニティプラザ）を、2.3%（18 人）が市内の他会場を、1.9%（15 人）が受診しないを選んだ。</p> <p>⑥⑤で大潟保健センター（コミュニティプラザ）を選んだ方は、交通手段は何を利用されますか。 62.0%（489 人）が自家用車を、20.2%（159 人）が徒歩又は自転車を選んだ。</p>
施策への反映等	大半の方が自家用車で来場し、大潟老人福祉センターで継続して受診している一方、どちらでもよいとした人を含め 6 割弱の方が、健診会場を大潟保健センターとすることにも理解を示している。今後もその他の施設利用者等と協議を進めるとともに、行政業務を他の施設で代替することが可能か否かの検討を進め、最終的な方向性を示すこととしたい。